

家族心理教育の理論と実際

講師：香月 富士日（名古屋市立大学看護学部教授）

実践報告：石川恵己（特定医療法人共和会共和病院 CNS）

家族心理教育とは精神科でのリハビリテーションと家族療法を組み合わせたような援助方法です。統合失調症における家族心理教育の効果は大変良いもので、世界中の多くの研究では、対照群に比較して家族心理教育を行った介入群の方が有意に再発率が下がることがわかっており、現在ではいかにひとりでも多く方々に提供するかという普及戦略を練る段階にあります。この研修会では、初めに家族心理教育の理論と実践について初心者向けに基礎からお話しし、その後、実際の家族心理教育実践報告をさせて頂く予定です。本企画において、今後の家族支援のあり方を考える機会にしたいと思います。

- ◆日時：平成29年12月23日（土・祝）13:30~15:30
（13:00から受付開始）
- ◆場所：名古屋市立大学看護学部 3階301教室
- ◆参加費：会員 無料 非会員 1,000円（資料代：当日お支払い）

◎参加申込方法：平成29年12月15日(金)までに、①氏名、②所属、③会員または非会員を明記のうえ、E-mailで下記にお申し込みください。

申し込み先：研修会事務局

E-mail：japmhn.seminar@gmail.com

◎交通アクセス：名古屋市立大学ホームページをご覧ください。

（地下鉄桜通線桜山下車3番出口を出て、一番近い建物）

◎お問い合わせは、研修会事務局にお願いいたします。

◎個人情報適切に管理を行い、本研修会に関するご連絡のみ使用します。